

令和2年度行政評価 事務事業評価シート(令和元年度実績)

事務事業コード	040202020	予算コード	01009400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	自転車等駐車場運営事業	正規職員数	0.5	国庫支出金	0	有効性	A	平成29年度より指定管理者制に移した。			
担当課	道路公園課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	C				
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0						
	■条例・規則	歳出(千円)		その他	97,022	妥当性	A				
	泉佐野市自転車等駐車場の設置及び使用に関する条例 同条例施行規則	人件費総額	4,214	一般財源	-12,075						
					減価償却費	0	受益者負担			A	
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		84,947	緊急性	A	事務事業実施内容				
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)		844	活動指標	R元実績	公的関与			C	現鶴原第2駐輪場が老朽化のため、南海鶴原駅海側に新鶴原第2駐輪場を移転する。平成28年4月オープン。平成30年8月、ホテル建設にともない、りんくう自転車置場が移転した。
対象	不特定の市民	対象数		市営自転車置場設置数							
事業の内容	自転車・原動機付自転車利用者			市営自転車置場設置数		他の事務事業との関連	C				
市内6駅9箇所に市営自転車置場を設置し、民間業者に委託して自転車置場の運営を行い、自転車等利用者の利便及び交通の安全と円滑化を図る。	市営自転車置場取容量	5,409.0		成果指標	R元実績			透明性	B		
	自転車・原付 1日利用台数(台)	252.7		自転車・原付 月極利用1日当たり台数(台)	3,575.0	財政健全化計画	該当なし				
	自転車置場利用稼働率(%)	71.0		撤去自転車台数(台)	281.0			財政健全化の取組	該当なし		
	コスト指標	R元実績	改革改善プラン達成度	該当なし							
	事業の目的	1日当り自転車置場運営に係るコスト(円)	283,156.6		1日当り自転車置場売上(円)	291,797.7					
	良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るため、駅周辺の自転車等利用者の駐車場を設置、運営・管理を行い、自転車等の放置を徹底的に防止する。										